

No.300
1996年
7月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●平成8年度第1回ORセミナー

「離散系シミュレーションの応用」

セミナーのねらいと参加のおすすめ

待ち行列型システムの分析技法としての離散系シミュレーションは、パソコンの高速化と米国を中心に開発された離散系シミュレーションソフトウェアの普及で、最近では様々なシステムの設計・改善時の評価および運用時の意思決定ツールとして定着しているといわれてよい。本セミナーでは、離散系シミュレーションの基礎と最新の調査による利用状況を解説すると共に、特に企業で注目されるBPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）にからめてのシステム評価事例および運用時の応用として生産スケジューリングの例で離散系シミュレーションの有効性を検証する。

日時：7月19日（金） 9：30～16：15

会場：東京ガス㈱本社会議室（〒105 港区海岸1-5-20 Tel.03(3433)2111）

オーガナイザー：中野一夫（構造計画研究所）

プログラム：

9：30～11：00 「離散系シミュレーションの基礎技術と利用状況」

本講演では、ここ数年で急速に拡大している離散系シミュレーションの、基礎技術および産業界における利用動向について解説する。基礎技術としては、オブジェクトモデリング、最適化、分散シミュレーションなどの先端技術の動向についても触れる。産業界における利用動向については、本年4月に実施したユーザーアンケート調査の結果をもとに、過去3回の調査結果の推移も含めて報告する。さらに、技術進化、利用動向の両観点から、近い将来の産業界におけるシミュレーションを展望する。

梅田茂樹（武蔵大学）

11：00～12：15 「通信サービス開通業務の効率化手法」

顧客サービスの向上、業務の効率化を目指して、企業では様々な業務改善活動（BPR）が行われている。NTTでは、改善策実施前に効果を定量的に予測するために、業務体制の事前評価を行うオペレーションフロー評価シミュレーションシステム（GFLOW）を開発し

た。本セミナーでは、GFLOWの紹介、および、GFLOWを用いた通信サービス開通業務のBPRの例をデモを交えて紹介する。

今中秀郎（日本電信電話）

13：30～14：45 「オープン分散型監視制御システム構築における離散系シミュレーションの適用」

産業用監視制御システムの初期設計やシステム変更には性能に関する入念な検討が不可欠である。また、産業用システムでは、標準のネットワークやオペレーティングシステムを利用したオープン分散型システムが普及しつつある。ここではシステムの様々な構成要素に関するモデルを用いた離散系シミュレーションによるオープン分散型監視制御システムの性能評価について述べる。

堀池 聡（三菱電機）

15：00～16：15 「抜本的な設備・生産方式の改善に向けたシミュレーション技術の活用」

近年、国際グローバル化、メガ・コンペティション時代突入を迎え、鉄鋼業においても国際価格競争力強化、企業体質強化、リエンジニアリングを一層進めている。かかる状況下で既存製造現場の作業効率化にとどまらず、抜本的な設備の統廃合から適正な生産作業スケジューリングまでを実現するために離散系シミュレーション技術を活用した事例を報告する。

中川義之（住友金属工業）

参加費：正・賛助会員 25,000円、学生会員 5,000円、非会員 30,000円（協賛学協会の会員は正会員に同じ）

申し込み方法：OR学会事務局に参加申込書をご請求ください。

Tel.03(3815)3351, Fax.03(3815)3352

協賛：（依頼中）経営情報学会、計測自動制御学会、システム制御情報学会、情報処理学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本経営工学会、日本機械学会、日本シミュレーション学会、日本インダストリアル・エンジニアリング協会、日本科学技術連盟

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 事例研究奨励賞（ソフトウェア部門） 第12回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられています。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞（ソフトウェア部門）

2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。

(1)教育用ソフトウェア

大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア

(2)OR技術の先端的ソフトウェア

3. 応募資格：本学会の会員（個人に限らずグループや企業も対象となります）

4. 応募手続：

(1)提出書類

①正会員による推薦状 1部

推薦状は学会所定の用紙とします。

②ソフトウェア機能説明書（A4判3枚以内）5部
機能説明書は学会所定の用紙とします。

③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成8年11月30日(土) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行うこととします。

(3)応募者は、きたる11月7日、8日に大阪工業大学にて開催される本学会秋季研究発表会のペーパーフェアまたはソフトウェアショーにおいてあらかじめ発表されますようおすすめします。

●第36回シンポジウム

日時：11月6日(水) 13:00~17:00

場所：大阪工大摂南大学創立60周年記念館
(大阪市旭区大宮5-16-1)

テーマ：「変革期の経営環境と意思決定」

実行委員長：山根敬三（摂南大学）

講師：①宇野 収（前 関西経済連合会会長、東洋紡績(株)相談役）

②松島悠佐（前 陸上自衛隊中部方面総監、ダイキン工業(株)顧問）

③瀬尾芙巳子（摂南大学経営情報学部教授、京都大学名誉教授）

●平成8年度秋季研究発表会

日程：11月7日(木)~8日(金) 研究発表会

11月5日(火) 見学会 (13:30~17:00)

松下電工(株)と松下電器産業(株)技術館)

場所：大阪工大摂南大学創立60周年記念館
(大阪市旭区大宮5-16-1)

実行委員長：栗山仙之助（摂南大学）

特別テーマ：「変革のOR」

発表申し込み締め切り：7月31日(水) 必着

・アブストラクト送付先：〒565 吹田市山田丘2の1
大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻数理情報工学講座 石井博昭

Tel.06(879)7868 (直通)

・ 申込書等請求先：〒113 文京区弥生 2-4-16
 学会センタービル3階 日本オペレーションズ・リ
 サーチ学会事務局
 Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352
 研究発表は、申込書およびアブストラクトの提出を
 もって申し込み受付とします。

●平成9年度春季研究発表会

日 程：平成9年4月2日(水)～3日(木)研究発表会
 4月4日(金) 見学会

場 所：九州大学文系講義棟

(福岡市東区箱崎6-10-1)

実行委員長：松山久義 (九州大学)

●研究部会・グループ開催案内

[意志決定とOR]

・第12回

日 時：7月5日(金) 14:30～17:00

場 所：福井大学 教育学部3号館 西21講習室

(福井市文京3-9-1 Tel.0776(23)0500)

テーマと講師：(1)「変分問題に対する最適必要条件に
 ついて」 古賀さゆり (富山大学経済学部)

(2)「標本情報を持つポーカーゲームにおける最適行動
 について」 阪井節子 (福井大学教育学部)

[オープンネットワークと情報活用]

日 時：7月25日(木) 18:00～20:30

場 所：NEC本社ビル 2階会議室

テーマと講師：「イントラネットについて」

杉野 隆 (新日鉄情報通信システム)

問合せ先：松井啓之

東京工業大学 工学部 社会工学科 熊田研究室

Tel.03(5734)3191 Fax.03(5734)3199

E-mail: hmatsui@soc. titech. ac. jp

[イノベーション]

日 時：7月6日(土) 14:00～17:00

場 所：ワーカーズ・サポート・センター 603室

(旧東京都勤労福祉会館)

中央区新富1-13-14

テーマ：「イノベーション」第4回

日 時：8月3日(土) 14:00～17:00

場 所：ワーカーズ・サポート・センター 603室

(旧東京都勤労福祉会館)

テーマ：「イノベーション」第5回

問合せ先：上田亀之助 (上田イノベーション研究所)

Tel.03(3351)4023

●会合案内

[第160回新宿OR研究会]

日 時：7月16日(火) 12:00～13:30

場 所：レストラン・レダ (新宿センタービル53F)

テーマ：これからのOR (仮題)

講 師：近藤次郎 (OR学会元会長・日本学術会議前会
 長・地球環境研所長)

参加費：3,000円

[第38回丸の内OR研究会]

日 時：7月10日(水) 18:30～21:00

場 所：学士会館 (神田錦町3-28)

テーマ：企業成長と情報化戦略

講 師：笹岡健三 (日本ヒューレット・パッカーD(株)
 代表取締役会長)

参加費：丸の内OR研究会会員 (無料)

非会員 (4,000円) 当日受付でお支払いください。た
 だし、参加については1週間前までにお問い合わせ
 ください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生

Tel.03(3457)6745

●第31回SSOR

日 程：8月20日(火)～23日(金)

場 所：レイクサイドくさぎさ

(〒300-12 茨城県稲敷郡基崎町下岩崎708-1

Tel.0298(76)5050)

参加費：一般 35,000円 学生 25,000円

講演申込み：7月15日(月)までに ssorpro@shako.
 sk. tsukuba. ac. jpへ。

参加申込み：7月19日(金)までに ssorapp@shako.
 sk. tsukuba. ac. jpへ。

講演・参加の申込み詳細については電子メールで配
 布します。

問合せ先：〒305 茨城県つくば市筑波大学社会工学系
 SSOR事務局 山本芳嗣

Tel.0298(53)5001, 5200, 5545 Fax.0298(53)5070

E-mail: yamamoto@shako. sk. tsukuba. ac. jp

●国際会議案内

・International Conference on Transition to
 Advanced Market Institutions and Economies

主 催：システム研究所(ポーランド科学アカデミー)

日 程：1997年6月18日(水)～21日(土)

場 所：Warsaw (Poland)

アブストラクト締切：8月31日(土)

問合せ先：OR学会事務局

・The Pacific Asia Conference on Information Systems 1997 (PACIS'97) "The Confluence of Information Systems: Theory&Practice"

主 催：Association for Information Systems

日 時：1997年4月3日～5日

場 所：Queensland University of Technology (Australia)

アブストラクト締切：10月15日

問合せ先：文教大学 真鍋龍太郎

Fax.0467(54)3721

http://www.fit.qut.edu.au/PACIS97/

・7th Mini Euro Conference "Decision Support Systems, Groupware, Multimedia and Electronic Commerce"

主 催：ヨーロッパOR学会

日 時：1997年3月24日～27日

場 所：Bruges (ベルギー)

アブストラクト締切：7月20日

問合せ先：OR学会事務局またはhttp://homepages.vub.ac.be/mldedeyn

●公募案内

・筑波大学大学院経営・政策科学研究科(東京地区)

募集人員：経営システム科学専攻 助教授 計2名

専門分野：(a)数理計画, 組合せ最適化(特にロジスティクス工学等への応用)

(b)応用統計学(経営システム科学分野での統計教

育に興味ある方)

担当予定科目：(a)ロジスティクス工学, 数理計画

(b)多変量解析, 調査計画

応募資格：博士号取得者, (a)年齢35歳以下, (b)年齢40歳以下

着任時期：決定後なるべく早い時期

応募締切：7月31日(水)

提出書類：履歴書(ワープロ可), 研究業績リスト, 主要論文等(5編)別刷り他

問合せ先：〒112 文京区大塚3-29-1

筑波大学大学院経営・政策科学研究科経営システム科学専攻

(a)鈴木久敏 E-mail:suzuki@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp

(b)吉澤 正

Tel.03(3942)6871, Fax.03(3942)6829

E-mail:yosizawa@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp

・滋賀大学経済学部情報管理学科「数理科学」講座

募集人員：教授1名

専攻分野：多変量解析または意志決定論

応募資格：博士課程修了者(必要単位取得者), またはこれと同等以上の者で, 50歳以上の者が望ましい。

採用時期：決定後なるべく早い時期

応募締切：8月30日(金) 必着

提出書類：履歴書(写真貼付), 業績リスト, 主要業績の現物またはコピー, 研究歴の概要(800字以内)他

提出先：〒522 彦根市馬場一丁目1-1

滋賀大学経済学部 庶務係

Tel.0749(27)1030

問い合わせ先：滋賀大学経済学部長宛(電話 同上)

●平成8年度会費納入のお願い(事務局)

平成8年度の会費請求書をすでにお送りいたしましたので, ご送金くださるようお願いいたします。なお, 7年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

[預金口座振替ご利用の方へ]

平成8年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は, 学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

●会員名簿刊行のお知らせ 日本OR学会

1995年版の会員名簿(会員限定)が発刊されました。E-mail addressも登録され, 3年ぶりの改定版です。購入ご希望の会員の方には, 1冊4,000円でおわけいたします。FAXもしくはハガキでお申込みください。(消費税は非課税です)

氏名・会員番号・代金支払方法(振込でお願いいたしますが, 請求書等必要の有無など)をご記入ください。

●中京大学経営学部

募集人員：助教授または講師1名

担当予定科目：情報管理論

応募資格：博士課程修了（含修了見込）もしくは同等の学識を有する27才～35才の者。（採用後名古屋市周辺に居住のこと）

採用予定：平成9年4月1日

応募締切：平成8年8月31日（土）必着

提出書類：履歴書（研究業績一覧、健康診断書 他、詳細問合せのこと）

選考方法：経営学部教授会にて審議決定する

書類提出先：〒466 名古屋市昭和区八事本町 101-2
中京大学経営学部長 古田 秋太郎

問合せ先：中京大学経営学部センター

Tel.052(832)2151（代表）、内線（6153）

●東京理科大学理学部第一部応用数学科

募集人員：助教授または講師1名

専攻分野：広い意味での応用数学

担当科目：応用数学関連科目。ただし、応用数学に関連する基礎教育科目を担当できることが望ましい。

応募資格：博士の学位を有するか博士の学位取得見込で40才くらいまでの方。

採用予定：平成9年4月1日

応募締切：平成8年9月10日

提出書類：履歴書（写真添付）、研究業績リスト、主要論文別刷、研究概要（本人の研究業績の紹介を1000字程度で）、研究能力を正確に評価できるお2人の名前と所属

問合せ・送付先：〒162 新宿区神楽坂1-3

東京理科大学理学部応用数学科 主任 堀部安一

Tel.03(3260)4271 ext.2215

●助成案内

●国際コミュニケーション基金 平成8年度助成・援助

助成対象・種類：1997年4月から1998年9月末までに開催あるいは実施されるものを対象とし、次の種類の助成を行う。(1)調査研究助成：国際通信の調和ある進歩・発展に寄与する調査研究（文化系・理科系諸分野）に対する助成。(2)国際会議開催助成：国際通信の普及・発展に寄与する国際会議に対する助成。(3)社会的・文化的諸活動助成：国際パソコン通信や国際通信を用いた文化事業等に対する助成。

申込期間：10月1日～25日

問い合わせ先：〒163-03 新宿区西新宿2-3-2

KDDビル31F (財)国際コミュニケーション基金

Tel.03(3347)0316

学会事務局夏期休暇のお知らせ

8月5日(月)～9日(金)

●新入会員

—正 会 員—

*青山 功	01013210	三菱電機(株) 情報技術総合研究所アーキテクチャ部知識処理チーム
*荒 卷 富士夫	01013206	日本アイ・ビー・エム(株)
*大 倉 元 宏	01013220	成蹊大学 工学部
*北久保 茂	01109670	日本工業大学 システム工学科
*北 村 美 香	01109680	(財)電力中央研究所 経済社会研究所経営グループ
*木 村 克 巳	01109650	大日本印刷(株) 画像研究所研究第1部
*九十歩 敏	01109664	西日本旅客鉄道(株) 技術開発推進部レールウェイテクノセンター
*小 西 敏 雄	01109695	松山東雲女子大学 人文学部
*斉 藤 直	01206933	石川県工業試験場

*白井宏明	01206940	(株)富士通情報通信システムズ FMコンサルティング部
*鈴木清幸	01206950	(株)インテリジェント・テクノロジー
*徳山豪	01307760	日本アイ・ピー・エム(株) 東京基礎研究所
*中澤吉明	01405100	(株)日本科学技術研修所 モデリング技術部
*中林伸充	01405110	石川(株)
*中村達也	01405094	西日本旅客鉄道(株) 鉄道本部運輸部
*馬場金司	01506774	三菱重工業(株) エレクトロニクス技術部システム技術開発センター
*福永厚	01506781	北海学園大学 経済学部経営学科
*増田靖	01605860	慶應義塾大学 理工学部管理工学科
*松嶋敏泰	01605870	早稲田大学 理工学部経営システム工学科
*松本隆	01605880	(株)日本科学技術研修所 モデリング技術部
*山上拓男	01704395	徳島大学 工学部建設工学科
*李孝烈	01991332	青森大学 工学部情報システム工学科

—学生会員—

*安島智也	02004200	東京工業大学 大学院情報理工学研究科数理・計算科学専攻修士過程
*伊勢亮子	02004220	埼玉大学 大学院政策科学研究科
*大濱基宏	02004210	慶應義塾大学 理工学研究科管理工学専攻
*倉橋節也	02102770	筑波大学 大学院経営・政策科学研究科経営システム科学専攻
*元治恵子	02102780	立教大学 大学院社会研究科
*小林裕子	02102790	立教大学 大学院
*里村卓也	02202360	筑波大学 大学院経営・政策科学研究科経営システム科学専攻
*杉原英治	02202371	北海道大学 工学部電気工学科電力工学講座
*高岩靖典	02302180	日本大学 大学院生産理工学研究科数理工学専攻
*立岡浩	02302190	東京大学 大学院博士課程医学系研究科国際保健学専攻
*土屋誠之	02302201	北海道大学 工学部土木工学科交通計画学講座
*角田智弘	02302220	東京大学 大学院工学系研究科情報工学専攻小山・大和研究室
*徳永康二	02302210	早稲田大学 大学院理工学研究科機械工学専攻経営システム工学
*中西真美子	02401650	慶應義塾大学 理工学研究科管理工学専攻
*蜂須賀博和	02501950	法政大学 工学部
*林大輔	02501960	東京工業大学 大学院情報理工学研究科数理・計算科学専攻
*福島宏文	02501971	北海道大学 大学院工学研究科土木工学専攻交通計画学講座
*彭有宏	02991620	筑波大学 社会工学研究科経営工学専攻博士課程
*星子高範	02501986	九州東海大学 大学院工学研究科情報工学専攻
*松山宏之	02601880	法政大学 大学院工学研究科システム工学専攻
*丸山勲	02601890	東京理科大学 理工学部経営工学科
*三田智広	02601920	筑波大学 修士課程理工学研究科システム最適化研究室
*茂木登美代	02601900	筑波大学 大学院経営・政策科学研究科
*森保洋	02601916	九州大学 大学院経済学研究科
*森脇淳	02601870	法政大学 大学院工学研究科システム工学専攻

—賛助会員—

*東海旅客鉄道(株)	03300760	代表者 取締役技術本部副本部長 渡邊 高峯 連絡者 技術本部係長 斎藤 明
*積水化学工業(株)	03200544	代表者 生産技術部長 安原 正勝 連絡者 生産技術部FAシステム技術室室長 田中 克明
*日本テレコム(株)	03400950	代表者 代表取締役社長 坂田 浩一 連絡者 経営企画部課長 柳沢 和俊